



平成30年度 木島小学校グランドデザイン



飯山市教育大綱

- 1 夢に向かい、自分の道を切り拓き、たくましく生きる力を育てる教育の実践
- 2 ふるさとを知り、ふるさとを愛する、地域に根ざした教育の実践
- 3 国際感覚を養い、新しい時代に生きる力を育てる教育の実践
- 4 個性や多様性を尊重し、共生社会をつくるための豊かな人間性を育てる教育の実践
- 5 地域・家庭・学校が連携して教育力を高め、地域に学ぶ生涯学習の実践

学校教育目標
自ら学び
豊かな心を持ち
たくましく生きる児童
が育つ学校

第3次 長野県教育振興基本計画

- 「『学び』の力で未来を拓き、夢を実現するづくり」
- I 生きる力と創造性を育む信州ならではの「学び」の実践
 - II 社会全体ですべての子どもたちが良質で多様な学びの機会を享受できる
 - III 誰もが生涯学び合い学び続け自らの人生と自分たちの社会を創造できる環境づくり

願う児童の姿

- | | | | |
|------------|--------|---------|---|
| 1 学ぶ木島っ子 | 「はきはき」 | (かしこく) | 知 |
| 2 なかよし木島っ子 | 「にこにこ」 | (やさしく) | 徳 |
| 3 きたえる木島っ子 | 「わくわく」 | (たくましく) | 体 |

【本年度の重点】

- | | |
|---------------|------------------|
| 1 話す、書く、読む | 「自ら伝えようとする意欲と態度」 |
| 2 挨拶(礼)、歌声と読書 | 「豊かな心・・・思いやりと感動」 |
| 3 遊び、運動、清掃 | 「すすんで体を動かす」 |

1 「話す、書く、読む」

→確かな学力の定着と向上

【授業の見とどけを重視した日常的な授業改善】

- 国語科
 - ・言語活動を通して自分の考えを深める国語教育
- 算数科
 - ・「思考力」を育てる算数教育
 - 「学習の手引き」による家庭との連携(習熟・定着を図る)
 - ・家庭学習がんばり週間(中学の定期テストに合わせる)
 - 基礎基本の定着を図るドリルタイム
 - 市学力総合調査での検証(平均到達スコアで4月から12月に+3)

2 「挨拶・歌声・読書」

→心の響き合い

- ◇大きな声で挨拶できる子
- ◇ルールを守り友だちと仲よく遊ぶ子
- ◇歌声の響く学級
- いじめ、不登校の未然防止
 - ・毎月のなかよしアンケート
 - ・「1日休んだら電話連絡、2～3日休んだら家庭訪問」
- Q-U検査の活用(2回)
- 教育相談週間(7月、12月)
- 飯山養護学校、福祉施設、保育園との交流
- 年間読書100冊(家庭との連携)
- 行事と関連した朝の歌
- ふるさと学習で地域の方との交流

3 「遊び・運動・清掃」

→体力向上

- ◇目標をもって運動に取り組む子
- ◇掃除に真剣に取り組む子
- ◇健康教育、食育の充実
- スポーツテスト分析で重点の決め出し
- マラソン記録会、クロススキー
- 全校縦割り活動(姉妹学級交流、なかよし清掃、全校運動)
- 農業体験活動(米作り、野菜作り、食文化の体験活動)
- 「みどりの少年団」の活動(花づくり)
- 元気もりもり週間で健康づくり

授業設計力の向上
 〈家庭学習と一体化〉

人間関係力の向上
 〈人権教育を中核に〉

健康な体、運動能力の向上
 〈基本的な生活習慣の定着〉
 〈走力、瞬発力、柔軟性〉

全校研究テーマ「わからない、考えたい、聞きたい、話したいと思える授業づくり」

困った」に意欲的に取り組む子どもの育成

小中連携(城南中校区)

- ①小中高連携担当中学校教員担当授業(5年、6年算数)
- ②飯山市第五次学力向上事業(1年次)を受けての取組
- ③学力向上を図る情報の共有
 - ・飯山市総合学力調査の実施と分析
 - ・全国学調の早期自校採点の実施
- ④ICT教育の推進
- ⑤英語・外国語活動連絡会会場校

学校評価からの課題

- ①「見届けで終わる授業をしている」に課題(職員の自己評価 目標 A評価 50%)
- ②「授業中、自分の考えを発言すること」に課題(児童の自己評価 目標 A+B評価 80%)
- ③「健康な生活」、「家や地域でのあいさつ」、「読み・書き・計算」に課題(保護者アンケート 目標 A評価50%)

地域の教育力と連携

- ①創立132年
 - ・木島振興委員会のご支援(地区全戸がPTA準会員)
- ②総合的な学習など推進のための木島小コミュニティスクールとの連携、人材バンクの整理・見直し→「ふるさと教育」重点化
- ③ホームページの活用、発信
- ④木島小学校スポーツクラブ